

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 資格更新のための研修について

第 12 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会は、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格更新のための研修の一つとなります。

本学術大会を資格更新研修として申請するためには、更新単位手数料2,000円※が必要となります（学会員・非学会員ともに）ので、参加申し込みの際、学術大会参加費と合わせてお支払いください。

更新研修の実績反映を希望される方は下記の通り手続きを行ってください。

※ JATI 認定資格の継続単位取得、NSCA 認定資格の CEU 取得を合わせて希望される方におかれましても、お支払いは合計で 2,000 円となります。

<更新研修受講終了申請方法>

- ① 合計視聴・聴講時間が4時間（240分）以上になるように指定演題を複数視聴（オンデマンド参加）もしくは聴講（来場参加）し、視聴分については学術大会事務局が準備するアンケートを演題毎に回答してください。
- ※ それぞれのプログラムには決められた講演時間がありますので、最初から最後まで視聴もしくは聴講してください。オンデマンド参加については、視聴記録が不十分と判明した場合、その講演については視聴時間にはカウントされませんのでご注意ください。
- ※ オンデマンド参加と来場参加を併用して合計視聴・聴講時間を満たすことも可能です。その場合、視聴分についてはアンケートの回答が必要となりますのでご注意ください。
- ② 次ページ以降の「出席確認カード」（※1）に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにて日本スポーツ協会へ「出席確認カード」を提出してください（メールの場合画像データをお送りください）。その際、2 ページ目に領収書（コピー、※2）と一次救命処置（BLS）資格の認定証（コピー、※3）を貼付してください。
- ※1. 「出席確認カード」は日本スポーツ協会の HP からダウンロード可能です。
（トップページ>スポーツ指導者>資格更新のための研修>アスレティックトレーナー更新研修）
- ※2. 領収証は学術大会参加費の領収証になります。学術大会の参加登録サイトにてアカウントの登録が完了し、入金手続きまで済みしましたら、領収証の発行が可能となります。詳細は学術大会HPにてご確認ください。
- ※3. BLS 資格の認定証は必ず有効期限が確認できる部分を貼付してください。添付がない場合、出席確認カードを送付いただいても更新研修修了の実績となりませんのでご注意ください。

<提出方法>

出席確認カードをメールもしくは FAX でご提出ください。

○送付先

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部 AT 担当

アドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp

※右 QR コードを読み取ると上記アドレス宛のメールが立ち上がります

FAX : 03-6910-5820



<送付期限>

現地参加のみの申請：2023年7月31日（月）

オンデマンド参加のみ、またはオンデマンド参加を含めた申請：2023年9月11日（月）

<研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- ・ 指導者マイページからご確認ください。
指導者マイページ URL ⇒ <https://my.japan-sports.or.jp>
- ・ 登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。
TEL：03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）
- ・ 既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合がありますので、出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
- ・ マイページ上の更新研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限終了日から一カ月程度お時間をいただきます。 予めご了承ください。

【メールまたは FAX でご提出ください】

送付期限:2023 年 7月31 日(月) ※現地参加(聴講)のみの申請**2023 年 9月11 日(月) ※オンデマンド参加(視聴)のみ、または+オンデマンド参加での申請**

【件名】第 12 回AT 学会 出席確認カード提出

【本文】以下の 3 項目を必ず記入してください。

① 登録番号(数字7桁) ② 氏名(カナ) ③ 生年月日(西暦)

【添付書類】3点を必ずご確認の上、提出してください

必要事項を記入した出席確認カード/領収書のコピー/BLS 資格証明書・認定証等の写し

◇アドレス: drat-kakunin@japan-sports.or.jp

※右のQR コードを読み取るとメールが立ち上がります。本アドレスは送信専用です。

◇FAX:03-6910-5820

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 育成課AT 担当



日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 更新研修

第 12 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								

<更新研修実績の申請方法>

- ① 合計視聴・聴講時間が 4 時間(240 分)以上 になるように指定演題を複数視聴してください。
- ② 視聴・聴講した演題に「○」をつけ、視聴・聴講時間の合計を記入してください。
- ③ **所定の欄に領収書のコピー及びBLS 資格認定証の写しを貼付のうえ、上記の送付期限までに**日本スポーツ協会へメールまたはFAX にて提出してください。

セッション	プログラム	時間	視聴	聴講
大会長基調講演	VUCA時代のアスレティックトレーニングを問う-予測困難な未来を拓く創造と革新とは-	30分		
特別講演	スポーツを通じた地域連携 -アスレティックトレーナーの活動事例と今後の展開の可能性について	90分		
シンポジウム①	ラグビー日本代表における選手サポート体制とアスレティックトレーナー及びストレングス&コンディショニングコーチの取り組み	90分		
シンポジウム②	VUCA時代のアスリートサポートを問う	90分		
シンポジウム③	スポーツ現場の安全推進 -アスレティックトレーニングが貢献できること-	90分		
教育講演 (オンデマンド)	信頼性の高い疫学データを蓄積するために -共同声明が生まれた背景、そして目指す未来-	60分		
	スポーツと脳振盪	60分		
	ウェルビーイングを意識した足関節捻挫・慢性足関節不安定症のマネジメント: VUCA時代に求められる変化し続ける姿勢	60分		
	スポーツ現場における法律问题 -アスレティックトレーナーの視点から-	60分		
学術ワークショップ	アスレティックトレーニング学における実践研究論文執筆の手引き	80分		
	データ活用を意識した疫学調査をデザインする	80分		
	アスレティックトレーナーが知っておきたいメンタルヘルス	80分		
	学術研究活動に必要な著作権の知識～よくある疑問から理解を深めるに～	80分		
クリニカル ワークショップ	スポーツ現場における脳振盪評価の実際 -SCATを用いて-	60分		
	スポーツ外傷に対するオンフィールド外傷評価と搬送 -頭頸部外傷を中心に-	90分		
	スタビリティやモビリティのキャパシティを広げるストレングストレーニング	60分		
	足関節捻挫の既往歴を有するアスリートへのテーピングの実際	90分		

合計

分

＜領収書・BLS 資格認定証貼付欄＞

※ 領 収 書 と BLS 資 格 証 明 書（ 写 ）を 貼 付 し て く だ さ い。

※「出席確認カード」（本紙）は日本スポーツ協会の HP からダウンロードできます。

日本スポーツ協会 HP AT 研修会ページ ⇒

